

自宅で手軽にいびきや呼吸をチェック！寝ている間にできる検査です。

睡眠時無呼吸症候群検査

＜パルスオキシメーター検査＞ のご案内

睡眠時無呼吸症候群とは？

寝ている時に呼吸が繰り返し止まる病気です。

無呼吸のために眠りが中断されることで熟睡できず、昼間にひどい眠気に襲われます。

睡眠時無呼吸症候群になると・・・

体内に炭酸ガスがたまり、頭痛や人格変化、日中の居眠りを引き起こします。

さらに酸素が体に行き渡らないため、低酸素血症となり、それが原因で突然死、高血圧、肺高血圧、心不全といった病気を併発することが知られています。

「もしかしたら？」
と思ったら早めの検査を！



眠っている間の呼吸、大丈夫ですか？ こんな症状がある方は要注意！

- ①毎晩、大きな激しいいびきをかきますか？
- ②睡眠中に「呼吸が苦しそうだ」「呼吸が止まっている」と指摘されたことがありますか？
- ③朝起きた時、疲れが残り、頭がスッキリしないことがありますか？
- ④朝起きた時、頭痛がしますか？
- ⑤昼間、我慢できないほど眠くなることがありますか？
- ⑥肥満の傾向はありますか？

パルスオキシメーター検査の流れ

1.当センターにて測定器を貸し出します。

貸出時に検査料金（3,240 円）をお支払いいただきます。

2.ご自宅にて就寝時に測定器を装着いただき、おやすみください。

睡眠中に計測し、測定器に記録が残ります。

※判定には、連続して4時間以上の睡眠が必要です。

3.翌日、測定器をご返却にお越しくください。

4.約2週間後に結果を郵送いたします。

（他の健診結果と別送になる場合があります。）

精密検査が必要な方は、早めに病院へ受診されることをお勧めします。



測定器を指に装着して
一晩寝るだけです！

※お願い※

電池切れ等で正しく測定できなかったり、記録したデータが消えることがあります。

速やかな検査実施と、返却をお願いします。

また、測定器の紛失時には購入額相当（約 10 万円）をいただきますので、ご留意願います。

お申し込み・お問い合わせ

（一財）九州健康総合センター 健診企画グループ

TEL：093-672-6210 FAX：093-681-3495